

警察庁によりますと、今年上半年（1～6月）の刑法犯の認知件数は前年同期比21・1%増の33万3003件（暫定値）で、上半期としては2年ぶりに増加しました。コロナ禍の行動制限緩和の影響とみられます。

刑法犯認知件数21年ぶり増加

罪種別では、窃盗犯が22万8889件で23・8%増加しました。侵入盗が2万2075件、乗り物盗が7万9168件、非侵入盗が12万7646件です。

自転車盗など「街頭犯罪」は11万744件で29・7%、空き巣など「侵入犯罪」は2万7741件で28・0%それぞれ増加しました。

殺人や性犯罪など「重要犯罪」は5137件で16・5%増加しています。

刑法犯を減少させるには、警察の取締りや行政機関、民間団体の防犯活動が有効とされ、今後も官民一体の取り組みが求められます。

防犯一口メモ